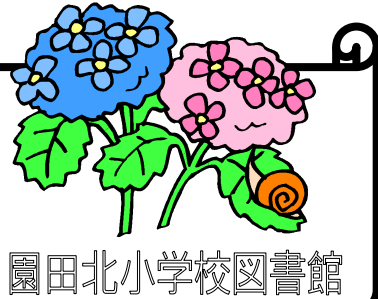


平成26年度

図書館だより 6月号



園田北小学校図書館

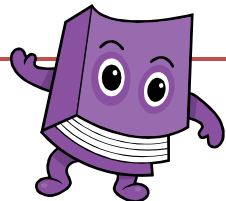
読書にぴったりの雨の季節ですね。

さて、図書室には読書感想文全国コンクールの「課題図書」が入ってきました。1・2年生用に4冊、3・4年生用に4冊、5・6年生用に4冊、全部で12冊あります。

各クラスに、当てはまる学年の課題図書を4冊ずつ貸出しますので、自分の番が回ってきたらぜひ読んでみてください。もしも気に入った本があれば、ぜひ感想文を書いてみましょう！

小学校低学年の部【一・二年生】

本の題名・作者・出版社	あらすじ
まよなかのたんじょうかい 西本鶏介 作 渡辺有一 絵 鈴木出版	さきちゃんのたんじょうびなのに、しごとがおそくなってなかなか帰って来ないお母さん。いったい何があったのでしょうか…。
どこかいきのバス 井上よう子 作 くすはら順子 絵 文研出版	家出したぼくの前にあらわれた「どこかいきのバス」。乗ってみると、形を変えて無人島までつれてってくれた。さて、その正体は？
ミルクこぼしちゃだめよ！ ステイーヴン・デイヴィーズ 文 クリストファー・コー 絵 福本友美子 訳 ほるぶ出版	おとうさんにミルクをとどけることにしたペンダ。おわんをあたまにのせて、川をあたって、山をのぼって…こぼしちゃだめよ、1てきも！
ひまわり 荒井真紀 文・絵 金の星社	小さな種から、黄色い大きな花がさく「ひまわり」のひみつがまるわかり！自然を楽しく学べる絵本です。



ぜんぶおすすめだよ！

小学校中学年の部【三・四年生】

小学学高学年の部【五・六年生】

ともだちは、サティー！ 大塚篤子 作 タムラフキコ 絵 小峰書店	「おまえは村に残って仕事をしてもらう」はじめての海外で、ネパール人の少年とたった二人で放牧をすることになったツトムは…？
ただいまマラング村 タンザニアの男の子のお話 ハンナ・ジョット 作 佐々木田鶴子 訳 齊藤木綿子 絵 徳間書店	お兄ちゃんと一緒にマラング村をたびだしたツツ。でも町で迷子になってしま…！？本当にあった、タンザニアの男の子の物語。
ちきゅうがウンチだらけに ならないわけ 松岡たつひで 作 福音館書店	生物はみんなウンチをするのに、どうして地球はウンチであふれないのか？フレンドブルドッグといっしょに、自然の中のウンチの役割を勉強しよう！
よかたい先生 水俣から世界を見続けた医師 原田正純 三枝三七子 文 学研教育出版	水俣病事件から50年もの間、「よかたい、よかたい」といって患者に寄り添いつづけた医師・原田正純先生の物語。
ふたり 福田隆浩 著 講談社	大好きなミステリー作家の、もう一つのペンネームをふたりで見つけだすことになって…？図書館で起こる謎解きと友情、淡い恋の物語。
マッチ箱日記 ポール・フライシュマン 文 バグラム・イバトゥーリン 絵 島式子/島玲子 訳 BL出版	読み書きができなかった少年が、思い出をマッチ箱に詰めていく。貧困のなか、希望を捨てずに生きた、イタリア系移民の半生。
時をつなぐおもちゃの犬 マイケル・モパーゴ 作 マイケル・フォアマン 絵 杉田七重 訳 あかね書房	犬のマンフレートが導いた奇蹟の再会。戦争の悲劇と友情の記憶が長い時をへて子どもたちに語られる…！
カブトムシ 山に帰る 山口進 著	カブトムシの小型化の原因は、人間のせい?!図鑑には載っていない、昆虫と人と自然が共に生きていくヒントが見えてくる！

